



Town topics
12/21~27



ウミガメ公園でプロジェクションマッピング 紀南高校生の作品などが投影される

道の駅紀宝町ウミガメ公園では、12月21日から27日にかけて県立紀南高校、南伊勢高校度会校舎、松阪商業高校、皇學館大学の生徒らが作成したプロジェクションマッピングの上映が行われました。

これは同校らが一般社団法人「未来の大人応援プロジェクト」と連携し、地域の課題をビジネスの手法を用いて解決していくというSBP（ソーシャルビジネスプロジェクト）の一環として行われたものです。

立ち寄った人々は足を止め、ウミガメ公園物産館の壁面に映し出された映像と音楽を楽しんでいました。

01~03. ウミガメ公園物産館に投影されたプロジェクションマッピングではウミガメやクリスマスなどをテーマとした映像が上映されました。04. 企画に参加した紀南高校生たち。05. 感謝の気持ちを伝える石本社長。06. 紀南高校以外の参加校はオンラインで点灯式に参加。



01. 街頭啓発に参加した人権擁護委員とカメレンジャー。02. カメレンジャーから啓発物品を受け取る子ども。

差別のない社会をめざして 人権週間に合わせ街頭啓発

町は12月9日、主婦の店パシフィックマーケットにおいて、第72回全国人権週間に伴う街頭啓発活動を実施しました。

これは、新型コロナウイルスに関連して、差別やいじめ、SNS上の誹謗中傷などさまざまな人権問題が全国各地で発生していることから差別撤廃へ一人ひとりが意識を持つよう、人権尊重の思想を普及するために行われたものです。

街頭啓発活動では、人権擁護委員5人をはじめ、本年度から人権広報大使に任命された町の公式キャラクター「カメレンジャー」も参加し、買い物客に啓発物品とチラシを配布しました。

Town topics
12/9



01. 決意を新たにする消防団員。02. 答辞を述べる逢野団長。

紀宝町消防出初式 地域防災への決意新たに!!

町と町消防団は1月3日、全団員160人のうち各分団の班長以上と表彰受賞者ら65人がマスク着用、検温、手指消毒を行ったうえで、まなびの郷で出初式を開催し、町民の安全と安心を守り抜く決意を新たにしました。

今年は、新型コロナウイルス対策として規模を縮小して式典のみとし、通常点検は中止しました。式典では、長年にわたり消防団員として功績のあった36人が県消防協会長などから表彰されたほか、逢野統一団長が今年の決意を表明しました。

受章者 (敬称略)

<p>◆ 優良章 向井 北山 直樹 勇誠 直樹 人 誠 直樹</p>	<p>◆ 永年勤続功労章(15年) 下尾 忠博 房義 忠博 義 忠博</p>	<p>◆ 永年勤続功労章(30年) 仲公 公洋 仲公 公洋</p>	<p>◆ 紀宝町長表彰 福住 正樹 章 正樹 司 正樹</p>	<p>◆ 優良消防団員章 野崎 誠司 竹鼻 誠司 野崎 誠司</p>	<p>◆ 三重県消防協会紀南支会会長表彰 須川 大向 井 大向 井 大向 井</p>	<p>◆ 表彰徽章 尾崎 雅芳 尾崎 雅芳 尾崎 雅芳</p>	<p>◆ 精勤章 玉置 和則 玉置 和則 玉置 和則</p>	<p>◆ 功績章 倉垣 守男 倉垣 守男 倉垣 守男</p>	<p>◆ 三重県消防協会会長表彰 高橋 一馬 高橋 一馬 高橋 一馬</p>
--	--	---	---	--	--	---	--	--	--



(左から) 協力隊を退任された佐竹さん、福田さん、武和さん

飛雪の滝キャンプ場を中心に活動 地域おこし協力隊3名が退任

地域おこし協力隊として活動していた佐竹剛さん、福田由美子さん、武和楽士さんの3名が3年間の任期を終えることから12月28日、西田町長に退任の報告を行い、西田町長から活動のお礼と労いの言葉がかけられました。

3名は平成30年1月から活動を開始し、飛雪の滝キャンプ場の管理や体験メニューの提案、実施など運営全般に携わり、地域に賑わいを創出しました。

3名は今後も町内に住み続け、それぞれ地域おこし協力隊としての活動経験やスキルを活かし、自然体験ガイドなどさまざまな分野で活動される予定です。

Town topics
12/28